

「適切に金融支援」 課題の解決へ一丸

総代会

大垣西濃信用金庫は17日、総代会を大垣市万石の大垣フォーラムホテルで開いた。

新型コロナウイルスの影響で近年は出席者数を限定してきたが、3年ぶりの通常開催となり、総代126人のうち105人が出席、21人が書面決議を行った。議事では4議案を可決。任期満了に伴い、理事8人と監事3人をいずれも再任した。



総代会であいさつする栗田順公理事長
＝大垣市万石、大垣フォーラムホテル

栗田順公理事長は「適切な金融支援を実行すると同時に、地道な訪問活動で課題解決に向けた手伝いをすることが当金庫の使命」とあいさつした。(宮本寛)